

これまでの検討経緯

○病院事業経営改革懇談会 H11.12～H12.7 (計3回)

設置の趣旨：市立2病院の現状における課題と解決に向けての具体的な方向性について

【意見】 H12.7

- ・ 抜本的な改革として、総合的な医療を提供し、かつ、規模の適正化による経営の効率化を図るために、両病院の統合も検討すべき

○包括外部監査意見書 H13.3「将来的には両病院の統合の可能性検討が望ましい。」

○福岡市病院事業運営審議会(条例設置) H13.3～H14.11 審議会7回・専門部会6回

【報告】 H13.3

市立病院の現状報告



【専門部会における検討】 H13.6～H13.12 (計6回) 【専門部会報告書】 H14.1

【諮問】 H14.4.16

- ① 市立病院が担うべき役割の検討
- ② 市立病院のあり方の検討

【検討】

- ・ 周産期医療・成育医療という総合的な医療の提供をすべき
- ・ 小児救急や高度医療などの救急医療の提供をすべき

H14.4～H14.11 (計6回)

※H14.6～H14.7:市民意見聴取

- ・ アジアへの貢献

【答申】 H14.12

- ・ こどもから大人まで一貫した医療提供のため、両病院の一体的整備 等

○新福岡市立病院将来構想アドバイザー会議 H15.6～H15.7(計3回)

設置の趣旨：新病院のコンセプト、施設規模等の決定及び場所の選定の参考とするため

●市の方針決定 (H15.8)

- ★決定事項・両病院を統合し、新病院を開設すること
- ・ 建設場所をアイランドシティとすること

○「新病院基本構想」策定(H17.12) ※パブリックコメント(H17.7～H17.8実施)

【医療機能】

- ☆ 次世代を育成する「成育医療」～子どもから大人まで一貫した医療
- ☆ 市民の安全安心を守る「危機管理医療」
- ☆ アジアに発信する「高度医療」

●市立病院統合移転事業の検証・検討 (H19.4～12)

新病院基本構想について、これまでの構想過程を振り返って、合理性や客観性について検証するとともに、現時点における本市に相応しい市立病院のあり方や整備場所について検討したもの。

●H19.4 「アイランドシティ事業検証・検討チーム」の設置

●H19.6 「中間報告」の公表 ※市民意見の募集 H19.6～H17.7

●H19.9 「検証・検討結果報告」(最終報告案) ※市民意見の募集 H19.9～H19.10

●H19.11 「検証・検討結果報告」の審議会への報告

●H19.12 「検証・検討 報告書」(最終報告)公表

- ① 新たな病院を整備する場合、小児・周産期医療及び感染症医療に機能を特化すべきである。
- ② 総合的に考慮すると、新たな病院をアイランドシティに整備することが望ましい。
- ③ 継続的・安定的・効率的に医療を提供するうえで最も適した経営形態は地方独立行政法人
- ④ 市民病院のあり方については、民間移譲も視野に入れて広く検討

○福岡市病院事業運営審議会に諮問

H20/1/8

① こども病院・感染症センターの医療機能のあり方

② 福岡市民病院のあり方

③ 市立病院の経営形態のあり方

※ 医療機能部会及び経営形態部会の2つの専門部会の設置を決定